



10月24日（火）は「学校創立記念日」でした。

10月24日は、学校創立記念日です。学校創立記念日というのは、学校のお誕生日です。

今から42年前の昭和56年（西暦1981年）10月24日に竜王西小学校の校舎建設のための「**起工式**」が行われました。（起工式とは、建設工事が始まる際に行われる式典で、工事の安全や円滑な進行を祈願する大切な行事です。工事の開始を宣言し、関係者が一堂に会して安全祈願を行います。）竜王西小学校では、この起工式が行われた日を創立記念日とし、毎年休業日としています。

起工式から2年後の昭和58年（西暦1983年）に開校式・入学式が行われ、新入生92名を迎え、全校児童551名で、竜王西小学校がスタートしました。

開校当時はどんな様子だったのでしょうか。

学校沿革史の1ページ目に、

本地域は、県都甲府市に隣接する地理的な好条件の地にあって飛躍的に発展し、人口においても県下一の伸び率を示している。人口急増指定町（旧竜王町）である。昭和五十八年三月末においては人口27、292人となっている。これにともない児童増となり町教育行政の長期的展望の中で、竜王南小252名、玉幡小299名を分離し計551名で昭和五十八年四月一日町内五番目の小学校として開校した新設校である。

このように記載されています。

今年で開校から41年目を迎えます。皆さんも地域や市の昔のことの学習と関連させたり、もしできたら地域の方にお話を聞いたりして、学校の歴史について興味をもってもらいたいと思います。そして、これからも毎日いろいろなことに一生懸命に取り組んで、この竜王西小学校の歴史がさらに輝きを増すようにしてほしいと思います。



読書の秋！



齋藤 孝さんは「読書力」という本の中で、

「精神の緊張を伴う読書」は、はじめのうちは疲れるものだ。一冊を読み通すのにも、かなりの精神的なエネルギーが必要だ。それを何冊かを通して乗り越えていくうちに、だんだんと慣れてくる。

（読書は）長距離のランニングや歩行に似ている。取り立てて足が速い必要はない。毎日走って、少しずつ距離を伸ばしていけば、かなりの人が長距離のランニングに耐えることができる。

読書は、まさに「継続は力なり」がリアリティを持つ世界だ。

このように書いています。

10月17日（火）から10月30日（月）は、本校の読書週間です。本に触れる機会を増やそうと、ホームページで紹介したように、さまざまな企画に取り組んでいます。

読書が大好きな子、あまり自分からは読まない子、子どものタイプは様々ですが、保護者の皆様の「本好きになってほしい」という想いは共通なものだと思います。これからも子どもの「読みたい」という気持ちをうまく引き出すように、さまざまな活動に取り組んでいきたいと思っています。

5年生が、稲刈りをしました。

田植えから4か月弱。稲の穂が黄色く色づきました。

10月17日(火)に、田植えに引き続き、浅川友一さんのご指導のもと、鎌を使って稲を刈りました。ノコギリのような歯をした鎌を使い、一株ずつ丁寧に刈り取りました。しっかりと縛って干しました。

田植えや稲刈りをしていると、いつも感じるのはお米を育てることは、手間も時間もかかりとても大変だということです。子どもたちも、農家の人の苦労を知って、感謝の気持ちを新たにしましたことでしょう。収穫した新米を味わうのがとても楽しみです。

今回の稲刈りには、田植えのときと同じく、5年2組の内藤真結さんのお父さんにもお手伝いいただきました。浅川さん、内藤さん、ありがとうございました。

みんなで楽しく実りの秋を満喫しました。



陸上記録会 自分の記録に挑戦!

10月24日(火)に、甲斐市小学校陸上記録会がJITリサイクルスタジアム(小瀬陸上競技場)で行われました。6年生が出場しました。自己ベストを更新できた、緊張して思うように結果を出せなかったなど、思いはそれぞれでしたが、これまでの練習の成果を発揮しようと頑張り抜く姿が見られました。この貴重な体験は、きっと今後の学校生活に生かされることでしょう。子どもたちの頑張り、大きな声援をおくっていただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

